

審査結果

(令和二年四月二十九日)

少年部

一級合格

木村 響

基本稽古の後手上げ打ち、ひじの角度が狭いので、一旦広げて狭くしながら打っていく。後手ひじ打ち、あごの高さで振る。型の三の最初の回り込み、自分の手刀を相手の首の高さにかける。内受けから縦肘打ち、大きく力強く。中段外受け、後ろ足のかかとを完全に返す。

四級合格

岡 稜真

基本稽古の前手上げ打ちのタメ、上半身も返す。移動稽古の横蹴り、引き足を取る。型の二の首を取る手、相手の頭を手の平で押さえるように斜め下へ向ける。残心を三秒取る。約束組手三の反撃、寄せ足した足は回り込ませず元の位置に戻す。

四級合格

加藤 大馳

基本稽古の前手上げ打ちのタメ、上半身も返す。移動稽古の送り足、上に跳ばずに前進する。型の二、足首を締める。内受けが高いので、頭部を隠す高さに合わせる。

仮四級

増田 栄士

全体的に、組手立ちの脇を締める。基本稽古の前手上げ打ち、タメを作るときは身体の軸を曲げない。右手は右あごをガードする。左前蹴り、足首を締める。外受け、重心は中心に置く。上段双手受けの壁側の手、肘先を立てる。型の二、下段回し蹴りは止めずにスナップを効かして蹴る。内受け、肘を伸ばし切らずに、曲げたまま受ける。

五級合格

中野 恵大

基本稽古の前手上げ打ちのタメ、上半身も返す。外受けは肩を回す。上段双手受けの壁側の手は固定せず、頭部を隠す高さまで上げる。型の一、前蹴りは引き足を取る。すね受け、バランスを取ってスムーズに回る。三本蹴りは、一本目と二本目の間を一拍空ける。残心は三秒取る。

六級合格

三宅 翔也

正拳は開かず、しっかりと握る。基本動作の手を重ねるところ、左右の角度を揃える。半きば立ち、足の向きは平行にする。基本稽古・移動稽古・型の前蹴り、身体の中心にまっすぐかかえ込み、まっすぐ引き足を取る。基本稽古の回し蹴り、後手はあごをガードする。横蹴りは進行方向に着地する。すね受け、バランスを取ってスムーズに回る。三本蹴りの後で回るところ、軸足を中心に回り、最後にずらさない。残心は三秒取る。

七級合格

松下 夏海

座礼、気合を入れて、三秒数えてから戻す。基本稽古の横蹴り、しっかりと抱え込んでから蹴る。

七級合格

松下 明花音

座礼、気合を入れて、三秒数えてから戻す。基本稽古の左横蹴り、中段に向かって蹴る。

七級合格

パルマー仁奈

座礼、気合を入れて、三秒数えてから戻す。基本稽古の右横蹴り、足刀を作る。

七級合格

高橋 睦

座礼、気合を入れて、三秒数えてから戻す。基本稽古の回し蹴り、一本一本閉足立ちに戻す。

八級合格

宗像 悠馬

基本稽古の右回し蹴り、高くかかえ込む。外受けは肩を回す。

八級合格

田島 花純

組立ちの前膝を曲げて、重心は中央に持ってくる。基本稽古の回し蹴り、タメを作る前に外へ開かず、かまえた位置から斜め上に振り上げる。

八級合格

山本 貴翔

基本稽古の逆突き、上体を反らさずあごの高さに打つ。回し蹴りは高くかかえ込み、中心を蹴る。外受けは肩を回し、後手はあごをガードする。下段払いは、手を上げず、固定した肘を中心にして回す。

九級合格

倉持 大吾

基本動作の座礼、手を付くときはひじを伸ばす。閉足立ちの手の向き、鉄槌を前に向ける。

九級合格

若林 聖斗

基本動作の立礼、手を回さず、自然体の位置からまっすぐ持ち上げる。座礼、手を付くときはひじを伸ばす。頭を下げてから気合を入れて、三秒数えてから戻す。

保留再審査

中野 幸大

基本稽古・型・試割の後ろ回し蹴り、かかとを当てる。型の三の最初の組手立ち、手を下ろしながら少しずつ握っていく。回り込みから首を取る動作、手はすばやく出す。回し崩しは数段階に分けず、スムーズに崩す。途中で組手立ちになるところ、手はゆっくりではなく、スツと上げて重ねる。内受けから縦肘打ち、大きく力強く。
型の三、試割を再審査。

保留再審査

木村 奨

基本稽古の前手上げ打ちのタメ、上半身も返す。前蹴り、しっかりかかえ込む。横蹴りは足刀を作る。型の二、下段回し蹴りは止めずにスナップを効かして蹴る。残心を三秒取る。約束組手四の反撃、寄せ足した左足は後ろに置かず、回り込みの位置に踏み込み、蹴る前に両足が大きく重ならないようにする。
約束組手四を再審査。

保留再審査

宮野 龍空

基本稽古の前手上げ打ち、右手はあごをガードする。右回し蹴り、中心を蹴る。内回し、上体を折り曲げないようにして蹴る。外受けは肩を回す。移動稽古の前蹴り、中心を真っ直ぐ蹴る。横蹴りの寄せ足、前足と交叉させる。型の一、三本蹴りの後はゆっくりと回る。残心は三秒取る。約束組手二の反撃、外受けはすぐに引かず、蹴り返すまで押さえ込んでおく。

約束組手二を再審査。

保留再審査

水島 丈

基本稽古の前手上げ打ち、右手は右あごをガードする。外受けは肩を回す。移動稽古の順突き、肩を回す。型の一のすね受け、バランスを取ってスムーズに回る。残心は三秒取る。約束組手二の攻撃、どちらから攻撃するか指示を聞いておく。反撃、回り込んで相手の方向に向く。

約束組手二を再審査。

講評

少年部 昇級審査

【色帯受験者】

高名な空手家でさえ、晩年まで正拳の正しい握り方を悩み考えていたという話がありました。皆さんは気を付けていますか？

【黄色線受験者】

こういう特別なときにこそ、普段の稽古での振る舞いが活かされます。約束を守り、安全な行動が取れるようになってください。